

## 情報公開用文書（横浜市立大学で実施する医学系研究）

（単施設研究用）

西暦 2022 年 12 月 23 日作成 第 1.0 版

研究課題名	周麻酔期看護師が実施する気管挿管の安全性に関する後ろ向き観察研究
研究の対象	2014 年 4 月から 2021 年 3 月の 8 年間で横浜市立大学附属病院手術室において全身麻酔を受けた患者さんのうち、手術当時の年齢が 20 歳以上の方を対象とします。
研究の目的	横浜市立大学附属病院の手術室では、大学院専門課程を修了し麻酔の専門知識を持つ周麻酔期看護師が麻酔科医師と協働し麻酔導入、気管挿管を行っています。本研究では、周麻酔期看護師及び麻酔科後期研修医が実施する気管挿管の術後合併症の発症率を明らかにし、さらに安全性を評価することによって今後の医療・看護に役立てることを目的としています。
研究の方法	診療録から情報を収集して、全身麻酔時の気管挿管に関する合併症の発生率について検討します。いずれも通常の診療で得られた情報を用いますので、研究対象の方のご負担になることはありません。
研究期間	研究機関の長の許可日 ~ 西暦 2024 年 3 月 31 日
研究に用いる試料・情報の項目	<p>【情報】診療録から以下の情報を収集します。</p> <p>(1) 診療録情報及び麻酔記録</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・属性：年齢、性別、身長、体重、BMI、喫煙歴、飲酒歴、既往歴、合併症等</li> <li>・手術背景：挿管デバイス、挿管方法、チューブタイプ・サイズ・カフの有無・リークの有無、麻酔導入方法等</li> <li>・抜管時の状況</li> <li>・挿管困難リスク評価項目</li> <li>・術後回診時の状況：バイタルサイン、酸素投与量・時間、再挿管の有無、術後 1 病日の嘔声、声帯麻痺、咽頭痛、歯牙損傷、鼻出血、低酸素血症の有無</li> </ul>
試料・情報の授受	<p>本研究では、外部機関との検体・情報の授受はありません。</p> <p>診療録から得られた情報は、当研究室で本研究の結果が報告されてから少なくとも 3 年間保管します。破棄する際に紙媒体で保管している資料は、個人を特定できないように処理した上でシュレッダーにかけて廃棄します。また電子データは、保存している端末から復元できない方法で破棄します。</p>
個人情報の管理	診療録から得られた情報は、個人名など単体で個人を特定できる情報を削除し、研究用の番号（識別コード）で管理します。必要時に個人を照合できるよう管理する表（以下、登録表）を作成して、識別コードから個人を特定することが可能になりますが、その登録表は当院外へ提供することはありませんので、当院外の機関が個人を特定することはできません。
試料・情報の管理について責任を有する者	<p>当院の個人情報の管理責任者は病院長であります。その責務を以下の者に委任され管理されます。</p> <p>研究責任者：横浜市立大学大学院医学研究科看護学専攻 周麻酔期看護学分野 教授 赤瀬智子</p>

## 情報公開用文書（横浜市立大学で実施する医学系研究）

（単施設研究用）

利益相反	利益相反とは、研究成果に影響するような利害関係を指し、金銭及び個人の関係を含むものです。本研究は、一般財団法人横浜総合医学振興財団から支払われる研究助成金を用いて行いますので、本研究の研究者の間に、開示すべき利益相反はありません。
研究組織 （利用する者の範囲）	【研究機関と研究責任者】 研究機関：横浜市立大学附属病院手術室 研究責任者：横浜市立大学大学院医学研究科看護学専攻 周麻酔期看護学分野 教授 赤瀬智子
<p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先までお申出下さい。</p>	
<p>問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：</p> <p>〒236-0004 神奈川県横浜市金沢区福浦 3-9 横浜市立大学大学院医学研究科看護学専攻 周麻酔期看護学分野（研究責任者）赤瀬智子 電話番号：045-787-2743(内線：4743)</p>	